

会員が再び増えました！

大分県庁支部

第68回目となる大分県庁四極会総会・懇親会が、平成29年2月24日（金）18時30分から大分



新会員7名が抱負を述べました

県庁舎新館14階の「レストランぶんご」で開催され、当日は、

四極会本部から県庁〇Bである石川公一会長、相良浩名誉会長、

大分大学から大崎美泉経済学部長、また、衛藤晟一参議院議員、麻生栄作大分県議会議員、木田昇大分県議会議員、後藤慎太郎大分県議会議員をお迎えして、会員47名が出席しました。

土谷支部長の挨拶に続き、石川会長から2022年平成34年母校創立100周年記念事業に向けての準備状況など、大崎経済学部長より直近の大分大学の様子など、衛藤参議院議員から国政の現状などを含め、総会開催のお祝い挨拶をいたしました。

その後、相良名誉会長の乾杯

のご発声により懇親会をスタートしました。

大分県の行政職の職員数は行革等により削減してきており、その影響からか新規会員が減少し大分県庁支部の会員数も年々減少していましたが、近年は積極的な職員採用に転じており、それに伴って新規会員も増えています。今回、若手会員や女性会員の参加も増えて賑やか雰囲

気のなかで懇親会が進み、新会員7名も自己紹介・今後の抱負を述べた後、先輩職員との有意義な時間が持つことができたようです。

麻生県議会議員の万歳三唱で盛会のうちに閉会し、最後に出席者全員で記念撮影を行いました。

（中津留康夫＝大35＝記）